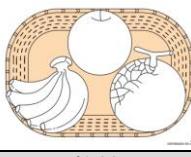


シータータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：「よいしょ よいしょ」と絵本を持って登場。 講：「わっ！おもちゃがいっぱい！」表紙に描かれたおもちゃを指さし、その1つ1つに興味を持たせてからお話を始める。 	<p>教材</p> <p>★絵本 ★iPad(シーターセット)</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ①本に出てくる具体物の特徴をとらえて、子ども達と見つけっこ遊びを楽しむように読み進める。 ②ペン機能を使用して、見つけたおもちゃを○マークしながら読む。 	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本提示 子ども達と一緒に見つけっこ遊びを楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	ことば	カードと一緒に会話を楽しみながらごっこ遊びを楽しむ。	
	おもちゃの仲間と遊びましょう。 遊んだ後はお片付け「おもちゃ箱」に入れましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「おもちゃの仲間がたくさん。みんなのお家にはどんなおもちゃがあるかな？」 保：「お友達連れてきました」とクマ・雪だるまカードを持って登場。(エプロンやズボンのポケットなどに隠すように入れて提示するのも楽しい) 	<p>教材</p> <p>P 1 (ポケット付) カード 2種一人各1枚 (くま・雪だるま)</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 2種のカードの提示 カード配布。 プリントの提示 プリント配布 子ども達と一緒にごっこ遊びを楽しむ プリント回収
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「えー誰？」 保：「どこにいると思う？見つけて」とくるくる回ってみる。 講：「どこかな？」と子ども達と一緒に見つけていく。 講：子ども達のことばを受けて「見つけた！」とカードを受け取り名称確認。「みんなも欲しいね。みんなの分もありますか？」 保：「ありますよ！」カード提示。配布。 ※子ども達に指示を出し、買い物方式で「ください」と保育士の所にもらいに行ったり、またここに<数のチャレンジ>を入れ、カードと交換しても良い。 講：カードを使って子ども達と一緒に「こんにちは」「遊ぼ」などの会話を楽しむ。 保：「まだまだおもちゃがいっぱいありますよ」とプリント提示。 講：プリントのおもちゃ箱のポケットに入れたり出したり、「かくれんぼ」「みつけた」などのキーワードと共に、楽しく遊ぶ姿を見せる。 保：子ども達にもプリント配布。 子：プリントを使ってごっこ遊びを楽しむ。 講：プリントを使った楽しい遊び方を工夫し活動を進める。全体の様子を見て「楽しかったね。遊んだ後はどうする？そう！おもちゃのお片付けだね、また遊ぼうね！」とおもちゃ箱に「お片付け」とカードを入れてプリントを回収する。 		
活動②	塗る	果物の色を意識しながら果物にくるくる・ごしごし色を塗ることができる	
つなぎ	色々な果物が美味しいくなるように色を塗りましょう		<p>教材</p> <p>P 2 クレヨン</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「あれあれ？何か隠れてるよ！」とプリントを布などで隠して提示。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「どれどれ？何が隠れてる？ちらっ！」と隠したプリントを覗く。子ども達にも覗かせ、興味を引いてから布を外してプリント提示。 「これなーんだ？」と子ども達に問いかけ「りんご」「バナナ」「メロン」の名称を確認する。 「でも何か変だね？」と子ども達のことばを引き出し、色が無いことを確認する。 保：「大変！みんなの色がかくれんぼしてる！」と子ども達のプリント提示。 講：「白いままだと美味しい無いね。これ（クレヨン）で色をつけようか！」とクレヨン提示。見本行動。子ども達のことばを拾いながら果物の色（赤・黄色・緑）を確認し色を変えながら「ぐるぐる」「ごしごし」をキーワードに、リズムに乗せ楽しく色を塗る見本を見せる。 		

	<p>「みんなの果物も美味しいしてあげよう！」とプリント・クレヨンを配布する。</p> <p>・子：クレヨンの準備をして、講師の見本同様に果物を塗っていく。</p> <p>※今回はそれぞれの果物の色を意識することをポイントに入れたが、無理強いはしない。ただし単色で塗り続ける子には「次はどの色で塗ろうか？」などの声掛けをする。</p> <p>・講保：個々に塗り方を指導しながら、子ども達の塗った果物を見て「どの果物が好き？」、「美味しいかな？ 食べて良い？」、「良い匂い」などインタビューや感覚行動で活動を盛り上げる。</p> <p>※状況を見てタッピングなどリズムに変化を持たせても良い。</p> <p>・講：最後に皆で見せ合い称賛。「味見」をして「美味しいかったね。後はお土産、お家のの人にも食べさせてあげようね」と期待を持たせて終了する。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリント提示 ・プリント配布 ・クレヨン配布 ・状況を見て個別指導 ・子どもにインタビュー 一、会話を楽しむ ・称賛 ・プリント回収
--	--	--

数チャレ	ねらい	数	おはじきの数を数えて「2個」入ったお皿を選ぶことができる	教材
設問			2つのお皿の比べっこ。おはじき「2個」入ったお皿はどっち？	おはじき 皿
活動内容			<p>・前回に引き続き2つの皿（2：5）を見比べて「2個」入った皿を選ぶ活動。</p> <p>「こっちはいっぱい、こっちは…いち、に。全部で2」の確認で良い。子どもの理解度によって「2：3・2；4」など比較の数を変えて良い。</p> <p>※<活動①>のおもちゃカードとの交換で行っても良い。</p>	保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ペン機能を活用したか
活動① ことば	「みーつけた」「もーいいかい」等、実際のかくれんぼをイメージしながら提示を行えたか
活動② 塗る	色の紹介、塗り方指導をきちんと行ったか
数チャレ(5:2)	パッと見て選べる意識も持たせることができたか
全体を通して	最終授業を盛り上げ、来年への期待を持たせて終了出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・生活力 ***

今月のえかきリズム

*** あり ***

片付けごっこ

子ども達の苦手な片付けも、遊びの1つとして楽しみながらがおすすめです。

- ◎まずは1つのBOXに入れる「ざっくり型収納」からスタート。
- ◎次に成長に合わせて「分類型収納」へ変化させてみましょう。

収納のし易い環境作りも大切な要素。この時期は文字が読めません。イラストや写真を添えて、何を何処に入れたらいいか示してあげると良いですね。

◎「♪お片付け～」の歌などは保育園の定番。大人も一緒になって楽しく片付ける姿を見せたり、時には片付け競争もおすすめです。

仲良し♪
ねんね♪
あ一つまれ♪



頑張った後は「褒める」ことを忘れずに！
次への意欲に繋がります！！

えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

